

平成 22 年 1 月 14 日
株式会社 山梨中央銀行

地方銀行 17 行による「カーボンオフセット付きクオカード」の共同購入について
～ 「地銀住宅ローン共同研究会」企画第 4 弾～

株式会社山梨中央銀行（頭取 芦澤 敏久）は、「地銀住宅ローン共同研究会」に参加する地方銀行 16 行¹とともに、「カーボンオフセット付きクオカード」を共同購入し、地球温暖化防止に取り組みます。この取り組みは、地銀住宅ローン共同研究会の共同企画第 4 弾となるものです。

具体的には、参加 17 行が共同で、CO₂を合計 82.8 トン分オフセットできるクオカードを購入します。これは国民一人あたりが 1 日に排出する CO₂の 13,800 人分に相当します。

各参加行では、共同購入した「カーボンオフセット付きクオカード」を、平成 22 年 4 月以降に予定している住宅ローンのキャンペーン²において、住宅ローンを新規にご利用いただいたお客さまへ贈呈する予定です。

この取り組みにより、住宅ローンをご利用されるお客さまにも、間接的に温室効果ガス削減にご協力いただけます。

1 本企画に参加する地方銀行 16 行（五十音順）

青森銀行	関東つくば銀行	京都銀行	山陰合同銀行
滋賀銀行	静岡銀行	七十七銀行	常陽銀行
千葉銀行	西日本シティ銀行	八十二銀行	百十四銀行
みちのく銀行	宮崎銀行	武蔵野銀行	横浜銀行

2 キャンペーンの内容につきましては、詳細が決定次第、お知らせいたします。

以 上

<ご参考>

【これまでの地銀住宅ローン共同研究会共同企画】

第1弾：女性専用住宅ローン付帯サービス導入<平成20年5月>

第2弾：住宅ローン利用者向けサービス「ハッピーエブリデー」導入<平成20年8月>

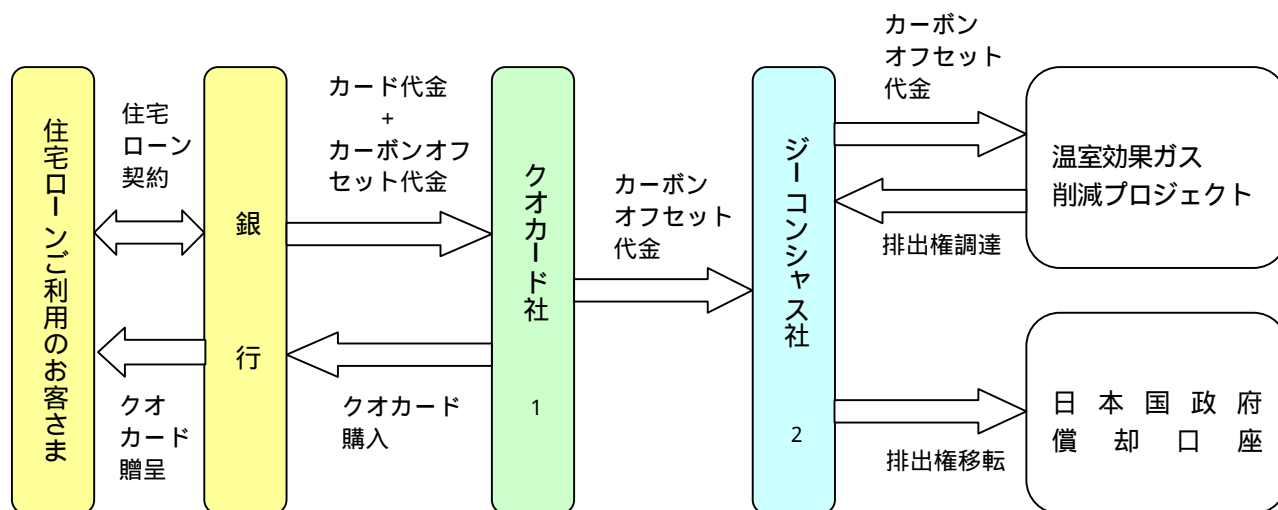
第3弾：住宅ローン環境サポートキャンペーン（グリーン電力証書共同購入）実施
<平成21年1月～6月>

【カーボンオフセットとは】

カーボンオフセットとは、日常生活や経済活動において排出されるCO₂等の温室効果ガスに対して削減努力を行った結果、削減しきれない排出量に見合った温室効果ガス削減活動に投資することを言い、日本国内でも取り組みが拡大している環境活動です。

今回は、購入するクオカード1枚あたり50円を、カーボンオフセットプロバイダー（個人や企業向けに、カーボンオフセットの仕組みを提供する事業を行う団体）を通じて、国連が認証したCO₂削減プロジェクトの排出権購入に充て、日本政府の償却口座へ寄贈します。その結果、京都議定書で定められたCO₂削減目標に貢献することになります。

【カーボンオフセット付きクオカードによる共同企画の仕組み（予定）】



1 クオカード社 : (株)CSKホールディングス(東証1部上場)100%子会社。

2 ジーコンシャス社: カーボンオフセットの普及・促進に貢献しているカーボンオフセットプロバイダー。